



調査結果についてのお知らせ



1. 子ども教育の連携に関する児童生徒アンケートとは

市内の子ども達の学習・生活上の実態を把握するために行っている調査です。

草加市が大切にしている「**自己肯定感**、**自己有用感**、**他者理解**」に関する内容や、**目指す「草加っ子」**に関する内容について調査しています。

今回は「**自己肯定感**」に関する様子をお知らせします。

【対象】 小学校3年生～中学校3年生の児童生徒

【方法】 個人用タブレット端末を使った電子回答

【時期】 令和6年9月

「自己肯定感」とは

自分のよさや可能性に気付き、自分らしさを大切にすることができるとのこと。



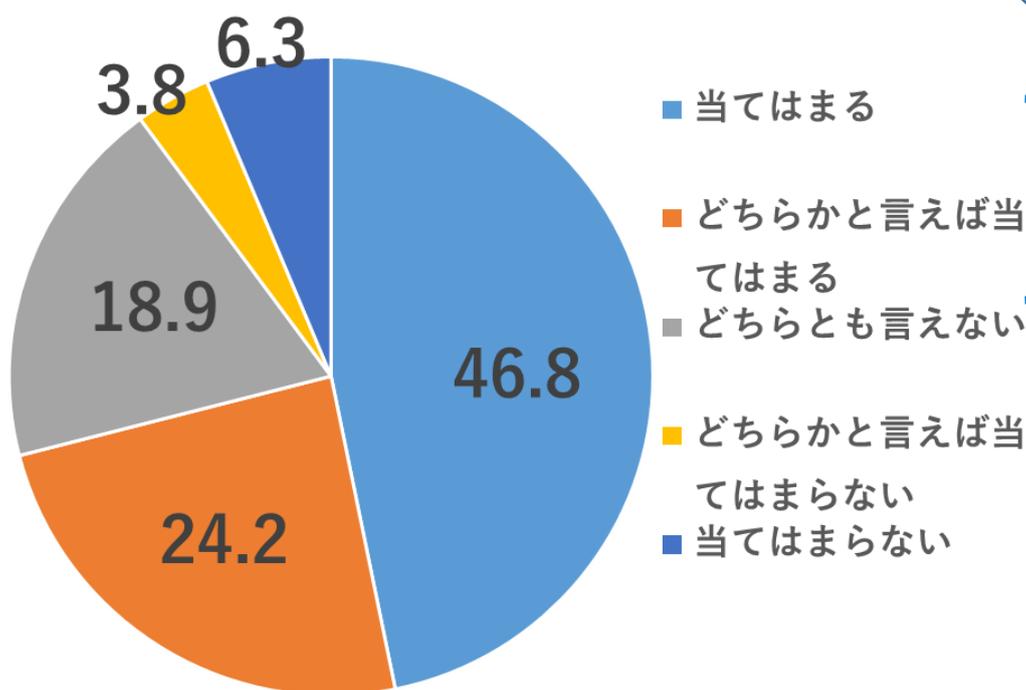
調査結果についてのお知らせ



2. 自己肯定感に関する調査結果

次の設問への回答状況から自己肯定感に関する実態を把握しています。

- ① 自分には、よいところ（長所）があると思う。
- ② 自分のことを大切だと思う。
- ③ 自分には、好きなところがある。



自己肯定感
71.0%



自己肯定感に関する設問では、市内の約7割の子どもが「当てはまる」又は「どちらかと言えば当てはまる」と回答しました。

内容についてお子さんと話し合ったり
ご家族が考える その子らしいよさを
改めて伝えたりしてみませんか。



調査結果についてのお知らせ



3. 我が子の自己肯定感を育むために家庭でできること

子ども達には、一人ひとりによさや可能性があります。まずは、子どもの話をよく聞き、家庭内の会話を大切にしましょう。その子らしさの中にこそ、よさがあることに気づかせてあげてください。

【小学校1～3年生なら】

- 一人でできるようになったことや、生活の中での役割が増えたことを喜び、励まし、応援します。

【小学校4～6年生なら】

- 子どもの長所や得意なこと、努力していることなどを認め、自信をもたせます。

【中学生なら】

- 失敗や悩みも受け止めながら「自分は大切な存在なんだ」と実感できる機会をつくります。

次のURL又は二次元コードから、草加市教育委員会が発行している「保護者向け子育てリーフレット」を見ることができます。

子どもとの関わり方について、多くのヒントが載っています。すぐる本文掲載のURLからもご覧いただけます。

<https://x.gd/iYJsw>

